

新春のあいさつ

議長

倉持 功



明けましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい令和5年の新春を迎えられたこと、心からお慶び申し上げます。

本町議会に対しても、日頃からお寄せいただいておりますご支援とご協力に対しまして、議員一同深く感謝と御礼を申し上げます次第です。

3年に及ぶ新型コロナウイルスの流行も、緊急事態宣言が発出された時期に比べれば沈静化してまいりましたが、去年の10月から「第8波」が到来し、微増・微減を繰り返しております。さらに季節性インフルエンザとの同時流行も懸念される局面において、町内医療従事者の方々におかれましては、新型コロナウイルス感染症の多岐にわたる変異又は、課題への対応のご尽力に対しまして、本町議会を代表いたしまして、心から敬意と感謝の気持ちを表します。

本町におきましては、自粛や制限が余儀なくされるなか、令和3

年11月に「第66回成人式」、令和4年1月に「第67回成人式」、4月に「いきいき福祉大会」、5月にオンラインによるアメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市ノエラニ小学校と境小学校の姉妹校提携協定締結、7月に香取神社お神輿渡御、8月に姉妹都市フィリピン共和国マリキナ市に救急車寄贈、9月に第35回利根川大花火大会、10月にアルゼンチン共和国ブエノスアイレス市において、スポーツと文化を中心とした友好協定を締結するとともに、東京オリンピックのアルゼンチン代表選手団のホストタウンの功績が認められ、アルゼンチンオリンピック委員会から橋本正裕町長に名誉勲章が授与されました。11月にアメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市において、同市との姉妹都市協定締結調印式など、コロナ禍における一年ではありましたが、着実に歩みを進めてまいりました。

新型コロナウイルス感染症は未

だに終息には至っておりませんが、我々一人ひとりが、「新しい生活様式」における基本①身体的距離の確保、②マスク着用、③手洗い等をうまく取り入れながら日常生活を営み、乗り越えていかなければなりません。

私たち議員は、新型コロナウイルス感染症の影響により、疲弊した町民生活及び、経済を立て直すべく国や県に対する要望活動など、時期を逸することなく迅速に対応していくことが、我々の責務であると考えております。本年も新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息に向かって、議会一丸となり力を集結して行く覚悟でございます。

結びに、本年が皆様にとりまして、大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますことを、議員一同心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。